

上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)説明・同意書

上部消化管内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸を観察する検査です。炎症、潰瘍、ポリープ、腫瘍などの有無を確認し、必要に応じて写真撮影、生検、止血処置を行います。

検査前の注意事項

- ・前日の夕食は消化の良いものとし、午後9時頃までにお済ませください。
- ・検査当日は絶食です。水またはお茶は検査2時間前まで少量摂取可能です。
- ・糖尿病薬、インスリン、抗血栓薬、その他の内服薬は医師の指示に従ってください。自己判断で中止しないでください。
- ・体調不良、発熱、強い咳、妊娠の可能性がある場合は事前にお申し出ください。

検査後の注意事項

のどの麻酔が切れるまで約1時間は飲食を控えてください。生検を行った場合は、当日の飲酒、激しい運動、長時間の入浴を避けてください。

鎮静薬を使用した場合は、当日の自動車、バイク、自転車の運転、飲酒、危険作業はできません。

偶発症・合併症

検査に伴い、咽頭痛、鼻出血、腹部膨満感、出血、誤嚥、薬剤アレルギー、呼吸抑制、血圧低下などが生じることがあります。まれに消化管穿孔や重篤な合併症を認め、入院、内視鏡的処置、輸血、外科手術等が必要となる場合があります。

検査後に強い腹痛、吐血、黒色便、発熱、息苦しさなどが出現した場合は、速やかに当院または救急医療機関へご連絡ください。

私は、上部消化管内視鏡検査の目的、方法、偶発症・合併症および検査後の注意事項について説明を受け、内容を理解したうえで検査に同意します。

患者氏名: _____

代理人氏名: _____

医療法人社団 高樹会 芦花公園クリニック

東京都世田谷区粕谷 2-8-3

電話番号: 03-5357-8112

院長 山本 良太